

平成29年1月20日
関東東北産業保安監督部

武州ガス株式会社が設置した空気抜き孔付き機器接続ガス栓の
自主交換が行われます。

システムキッチンの引出型キャビネット内に東京ガス株式会社が設置した空気抜き孔付き機器接続ガス栓の空気抜き孔のビスが抜け落ち、微量なガスが漏えいし、着火する事象が発生しました。

武州ガス株式会社（法人番号 7030001055496）では、これを受け当該事象の再発防止を図るため、同社ホームページにおいて、当該ガス栓が設置されている需要家（約1万7千件）に対して注意喚起を行うとともに、空気抜き孔の無いガス栓へ自主的に交換を行うことを公表しました。

関東東北産業保安監督部では、武州ガス株式会社に対し、①当該ガス栓使用者に向けて使用上の注意事項を早急に周知すること、②可能な限り早くガス栓の交換を完了するよう依頼しました。

<参考>

東京ガス株式会社が設置した空気抜き孔付き機器接続ガス栓の交換が行われ
ます(平成28年12月26日)

<http://www.meti.go.jp/press/2016/12/20161222002/20161222002.html>

東京ガス株式会社が設置した空気抜き孔付き機器接続ガス栓の交換に関する
報告について

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2017/01/290120-1.html

(本資料のお問い合わせ先)

関東東北産業保安監督部 保安課長 西野

担当者：芳賀、高橋

電話：048-600-0416(ダイヤルイン)

FAX：048-601-1317